



みなさん、こんにちは。

業務紹介第15弾として土木分野のうち都市系の業務内容を、都市局街路交通施設課 松岡係長（入省5年目）より語ってもらいました！



執務室にて。（ウォーカブルな取組を一緒に進めましょう！！）

（都市局街路交通施設課 松岡係長（入省5年目））

1. 土木分野のうち都市系業務の国交省における役割を教えてください。

都市分野では、社会や都市が直面する課題と向き合い、一人一人が暮らしやすい、より安全で魅力的なまちづくりを実現するために、様々な取組を進めています。

まちづくりのプレーヤーは、自治体や民間企業、地域の方々などですが、国交省では、そういった様々な関係者と連携しながら、日本全国のまちづくりに取り組んでいます。

ときには、法律を改正して制度をまちづくりを行う仕組みを作ったり、

ときには、技術的なアドバイスや普及啓発を行ったり・・・

その方法は様々ですが、今後のまちづくりの方向性を示しながら、大きな枠組みをつくることで、まちづくりを行う皆さんをサポートすることが国交省の役割です。

「まちづくり」という幅広い進路があるなかで、どうして国交省を選んだの？

といった質問を受けることがよくありますが、個人的には、

①まちづくりの枠組みを考えられること、

②日本全国のまちづくりに触れられること、

③様々な立場でまちづくりに携われること、 が大きな魅力だと思っています。



2. 現在の目玉施策を教えてください。

都市分野の目玉施策として3つご紹介します！

■安全でコンパクトなまちづくり

近年、災害の激甚化に伴い、毎年のように各地で被害が発生していますが、そういった被害をできるだけ小さくするため、「安全でコンパクトなまちづくり」を進めています。

■居心地が良く歩きたくなるまちなか

まちなかで、芝生が敷かれ、賑やかなイベントが行われているところを見たことのある方も多いと思います。そんな、「居心地良く歩きたくなるまちなか」空間（ウォーカブル空間）づくりのため、官民によるゆとりとにぎわいの創出に取り組んでいます。

■スマートシティの推進

交通・人流、気象、建物など様々なデータを重ね合わせ、また、AI、IoT等の新技術を活用し、まちが抱える課題の解決を図ることで、市民に安全、安心な生活や利便性、快適性等を提供するまちづくりである「スマートシティ」の推進に取り組んでいます。

3. ご自身が担当されている業務内容について教えてください。

私は、「居心地が良く歩きたくなるまちなかづくり」を進めていくにはどうしたらよいかを考えながら、今後のウォーカブル施策の方向性について検討しています。

たとえば、ウォーカブルな取組を行っている自治体に話を聞いて、苦労したことは何か、壁を乗り越えるためにどういった工夫を行ったか、制度がどう変わってほしいか、など、ざっくばらんに意見交換をしながら、ウォーカブルの仕組みをよりよくするための方法を模索しています。

他にも、自治体の指針となるようなガイドラインの作成を行ったり、勉強会を行ったり、普及活動にも取り組んでいます。

※新しいガイドラインが5月に公表されました！

(https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_gairo_fr_000055.html)

4. 苦労する点や、やりがいについて教えてください。

自治体の話を聞くと、様々な困難があるなかで、それぞれの自治体が工夫をしながら、まちづくりを進めていることが伝わってきます。そんな中、国として何ができるのかを考えると、制度の中で限界があったり、国としてはこうしたいと思っても自治体それぞれの思いがあって進まなかったり、思い通りにいかず悩むことがあります。

一方で、仕組みをよりよいものにしたい、と進めてきたことが形になり、実際に活用している自治体さんを目にすると、達成感でいっぱいになります。昨年度は、「防災集団移転」という制度を担当し制度改正を行ったのですが、「非常に意義がある」というお声をいただき、ちゃんと自分のやってきたことが社会の役に立っていると実感できたときは、頑張った良かったと思いました。



このように形が見えやすく、自治体の声が近いのも、都市分野ならではの特徴で、苦勞する反面大きなやりがいにつながっていると思います。

まだ入省5年目ですが、周りの皆様に支えられながらも、こんなに幅広く、枠組みづくりという社会に影響のある仕事を進めていくことができるんだ、と日々実感し、こういったところが国交省の一番のやりがいではないかなと思います。

5. 国土交通省を目指す方へのメッセージをお願いします。

自分はどんな仕事をしたいのか、どこで働きたいのか、何をを目指すのか・・・
就職活動中は、日々、いろいろなことを考えながら悩む日々が続くと思います。ぜひ、こうだ！と決めつけずに、問い続けてみてください。

私自身、就職活動の中で、目指す方向が変わって今ここにいます。

このような状況なか、直接人と会うことは難しいかもしれませんが、いろんな方の話を聞いて、そして、自分がこれから社会人のスタートを切る場所として、一緒に働いていきたいと思える人に出会えることが大事だと思っています。

(社会人とこんなにたくさん話をできるのは、就活している皆さんの特権だと思います！)

国交省に少しでも興味があるな、話を聞いてみたいな、職員に会ってみたいな、という想いがあれば、ぜひ連絡してみてください！

採用イベントなどでも、お会いできるのを楽しみにしています(^^)



先日公表したプラトー (URL : www.mlit.go.jp/plateau/)

(様々なデータを可視化していて面白いので見てみてください！)



先日足を運んだ丸の内ストリートパーク
(こういった現場に足を運ぶのも楽しいです！)